

児童発達支援事業に係る自己評価結果の公表

公表日

令和元年11月1日

広島県立福山若草園 福山若草育成園

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	行事等の場合は、外来訓練室で行う等、十分な広さはある	12				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	職員の配置数については、保育士1名の加配体制で行っている	10	2			全員いれば適切だが、急に辞めると残った人の負担が大きい 退職する職員がいるときは早めにお知らせし、子どもさんやお母さん方が不安にならないように配慮する
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	使いやすい空間、構造、設備を目指し、4年前に新築され、表示等で案内をしている。	12				
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃と消毒を実施している	12				こどもトイレのおむつがたまり、正午過ぎから臭いが充満している 排便後のおむつは蓋つきバケツに捨てていただくようお願いし、張り紙をして注意喚起している また、においが気になる時は、消臭剤を噴霧したり早めの処分を行う
⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	平成30年度から実施し、業務の改善を図っている					

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		12人/24人（回収率50.0%）
保護者への説明責任等	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	平成30年度から実施し、ホームページで公開している						
	⑦ 第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	第三者評価による外部評価を行い、業務改善を図っている						第三者による外部評価の実施を引き続き行う
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	外部研修会への参加や園内の各種研修会に参加している						
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	半期に一度はアセスメントを行い、支援計画を作成している						
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントをしている	アセスメントツールを使用している						
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	支援内容は具体的に記入している						児童発達支援ガイドラインの支援内容を参考にして計画を立てていきたい

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		12人/24人（回収率50.0%）
⑫	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、保育士が専門性をもって分析したうえで、個別支援計画を作成している	10	2			訓練においては、どこを目標としているのか、何のためにこれをするのか等、もう少し明確にしてほしい。	保護者からの要望を訓練士に伝えた
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	個別の支援計画については、意識して行うようにしている	10	2				支援計画を意識して支援していく
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	役割分担をし、チームで行っている						
⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	対象のお子さんの実態やその日の状況に応じて工夫している	12					
⑯	支援開始前には職員間で適宜打ち合わせをし、支援の内容や役割分担について確認している	毎日、打ち合わせを行っている						
⑰	支援終了後には、職員間で適宜打ち合わせをし、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	毎日、支援の振り返りも行っている						
⑱	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	毎日、日誌を記録している						
⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	半期に一度、モニタリングを行っている						
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	相談支援専門員が参画している						

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	
㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	広島県東部幼児通園療育機関協議会や福山市障がい者総合支援協議会発達支援部会、福山地域児童発達支援事業連絡協議会に参加し連携している					
㉒	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	広島県東部幼児通園療育機関協議会や福山市障がい者総合支援協議会発達支援部会、福山地域児童発達支援事業連絡協議会に参加し連携している					
㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	緊急時診ていただけるよう、当園の小児科医と各主治医が連絡体制を整えている					
㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	見学に来てもらったり、電話等で連携をとっている					
㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	学校見学に行ったり、電話等で連絡をとっている					

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		12人/24人（回収率50.0%）
保護者との連携	⑳ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	広島県東部幼児通園療育機関協議会や福山市障がい者総合支援協議会発達支援部会、福山地域児童発達支援事業連絡協議会に参加し連携している						
	㉑ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	まだわが子の障害を受け入れられない保護者もいるため考え中						
	㉒ 自立支援協議会等へ積極的に参加している	毎回参加している						
	㉓ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	日頃からこどもさんの状況を保護者と伝えあうようにしている						子どもさんの発達の状況や課題について、これからも共通理解していく
	㉔ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）の支援を行っている	銘打って行ってはいないが、子育てのヒントや情報の共有などできるようこれからもさらに努力していきたい						
	㉕ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	入園時説明し、掲示板にも掲示している。聞き逃したり忘れていたりした方には、その都度お話ししている						

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		12人/24人（回収率50.0%）
③②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援の同意を得ている	アセスメントの面談時は、いつも児童発達支援計画を示しながら行い、保護者から同意を得ている	12					これからも、個別の児童発達支援計画に基づき支援をしていく
③③	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達 の状況、課題について共通理解が できているか	子どもさんの健康や発達の状況、課題 について共通理解ができるように努力 している	11	1				これからも、日ごろから保護者と 話をし、共通理解ができるよう努 めていく
③④	定期的に、保護者に対して面談 や、育児に関する助言等の支援が 行われているか	定期ではないが、その都度と個別支援 計画の面談時行っている。	10	2				気軽に声をかけていただき、迅速 な対応につなげていく
③⑤	保護者会等の開催等により保護者 同士の連携が支援されているか	保護者会で何かされるとき、相談に のったり協力をしている	11	1			なかなか全員参加は難しい	これからも連携していく
③⑥	子どもや保護者からの相談や申し 入れについて、子どもや保護者に 周知・説明され、相談や申し入れ をした際に迅速かつ適切に対応さ れているか	誠意をもって対応する努力はしている。	10			2	個別に時々していただけていると 思う	保護者から聞いた話やアドバイス したことなど職員みんなが周知す るようになる
③⑦	子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮がなされて いるか	そのように努力している	11			1		これからも、日ごろから保護者と 話をし、共通理解ができるよう努 めていく

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		12人/24人（回収率50.0%）
	③⑧ 定期的に、会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価結果を子どもや保護者に対して発信しているか	行事予定や活動予定表、お知らせ等を掲載したおたよりを毎月発行している自己評価結果を昨年度からホームページで公表するようになった	7	2	1	2	ホームページに自己評価結果等も掲載していることを周知する	
	③⑨ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	個人情報が出漏れないように気をつけている	11			1	これからも、個人情報の取り扱いには留意していく	
	④⑩ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	意思の疎通や情報伝達のための配慮を心掛けている						
	④⑪ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた運営を図っている	毎年10月に若草祭を開催し、地域住民の方にも参加してもらっている					これからも若草祭を続けていき、地域に開かれた施設になるよう努めていきたい	
非常時等	④⑫ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	医療型児童発達支援センターの非常時のマニュアルを策定した	5	4	1	2	避難訓練以外、知らない川が近いので、水害の対応マニュアルを開示してほしい	マニュアルを策定し、母子控室等に掲示しているが周知されていないので周知する
	④⑬ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	火災に対する訓練ばかりしてきたが、昨年度は保護者のご意見も反映して、地震に対する訓練を1回実施した	12				屋外への避難の他、上階や屋上への避難があってもよいのでは	今年度は、水害の避難訓練も行っていき避難場所も変えてみる
	④⑭ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	フェイスシートに記入してもらったり、母子手帳を見せてもらったり、面談等で確認している						
	④⑮ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	対応している						

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価				改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		12人/24人（回収率50.0%）
の 対 応	④⑥ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	毎月、医療安全管理委員会に提出されたインシデント報告書とヒヤリハット報告書を全員に回覧して周知している						
	④⑦ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	虐待防止研修は職員全員が受けている						
	④⑧ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	保護者が同伴なので、抑制帯など必要と思われるときは保護者に聞きながら行っている						
満 足 度	④⑨ 子どもは通所を楽しみにしているか		9	1		2	確実に楽しい場所になりつつある	
	⑤⑩ 事業所の支援に満足しているか		9	2		1	その時その時の接し方は満足している。ただ、長期的な目標に向けた支援はあまり熱心とは言えない	個別支援計画で、長期（6か月間）目標を設定し、その目標に向けて保護者と支援内容を確認し、支援を行っていく